

電磁開閉器類 アスベスト含有状況

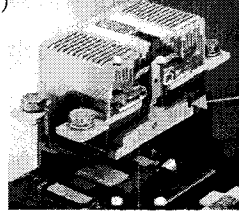
電磁開閉器類に関する過去の asbestos 廃止時期を以下に示します。

1. 電磁開閉器類への asbestos 含有状況
現在, asbestos は一切使用していません。

2. 過去の asbestos 廃止への取組み状況

90 年頃に asbestos の有害性が論じられて以降, 電磁開閉器類に一部含有する asbestos について, 全廃の取組みを進めて参りました。2004 年 10 月以降は asbestos の法規制による生産材供給停止に合せ, 電磁開閉器類でも asbestos 含有材料の代替化実施, あるいは asbestos 含有機種を生産中止としております。

表1. 90 年以降の asbestos 廃止取組み状況

対象機種 (網掛け欄は現在までに生産中止の案内をした旧モデルを示す)	asbestos 含有部品	asbestos 含有部品・材料 使用中止時期
SR-K4DL, K8DL, S-K12DL~K400DL (遅延釈放形電磁継電器/電磁接触器)	抵抗器取付け部絶縁スペーサ	1990 年 6 月 (同等代替部品に変更)
CTU-□ (コンテナトリップユニット), 他		
SH-A□WD, 6SH-A□WD (気中式高圧電磁接触器・短絡遮断容量増加品)	アークボックス(消弧部品): プラスチック(注 2)	1990 年 9 月 生産中止
CD-202BB~1205 (重負荷用電磁接触器)	アークボックス(消弧部品)	1993 年 9 月 (同等代替材料に変更)
S-K180~K400, SD-K220~K400 SL-K220~K400, SLD-K220~K400 (標準形/直流操作形/機械ラッチ式電磁接触器) 及び MSO-K180~K400 等上記該当電磁接触器+サーマルリレーで構成される電磁開閉器群	接点周辺部品: プラスチック (注 2)	1998 年 6 月 (同等代替材料に変更)
DU-K180, K260, DUD-K180, K260 (直流通電磁接触器)		該当プラスチック部品 (写真例 S-K220: 該当は 1 部品のみの 材料中に微量含有)
S-A35FK, SR-80FK (耐熱 1 種形)	接点周辺部品: プラスチック (注 2)	1999 年 6 月 生産中止
S-K600, K800, SD-K600, K800 SL-K600, K800, SLD-K600, K800 (標準形/直流操作形/機械ラッチ式電磁接触器)	接点周辺部品: プラスチック (注 2)	2004 年 7 月 (同等代替材料に変更)
S-N600, N800, SD-N600, N800 SL-N600, N800, SLD-N600, N800 (標準形/直流操作形/機械ラッチ式電磁接触器)		
S-A50FK~A100FK (耐熱 1 種形) SL-A50FK~A100FK, SLD-A50FK~A100FK	接点周辺部品: プラスチック (注 2)	2004 年 9 月 生産中止

(注 1) 90 年以前の asbestos 使用状況については, 部品メーカー・材料メーカーのノウハウとして asbestos 含有を含む材料成分情報が非公開であり, 使用状況把握が困難ですので, 90 年以降の使用状況に限定して記載しています。

なお, 電磁開閉器の更新推奨時期については日本電機工業会報告書にて使用開始後 10 年または規格に定める条件でカタログ表示開閉回数までの使用とさせていただきますので, 90 年以前製造の製品は既に更新時期を迎えていると考えられます。

(注 2) プラスチック部品としての使用では, プラスチック材料の成分(補強材)として少量の asbestos を添加しているものですので, 廃棄等の理由で部品を粉砕しない限り, asbestos の飛散はありません。

(注 3) 過去に含有されていた asbestos の種類はクリソタイト(白石綿)です。(2004 年 10 月原則使用禁止)

尚, 2004 年 10 月に原則使用禁止となったアクチノライト, アンソフィライト, トレモライトおよび 1995 年 4 月に全面使用禁止となったクロシドライト(青石綿), アモサイト(茶石綿)の使用実績はありません。

発行 日付	2008 年 3 月	件 名	電磁開閉器類 アスベスト含有状況	三菱電機株式会社 名古屋製作所 可児工場 〒509-0249 岐阜県可児市姫ヶ丘 3-5 TEL (0574)61-1952
----------	---------------	--------	------------------	--